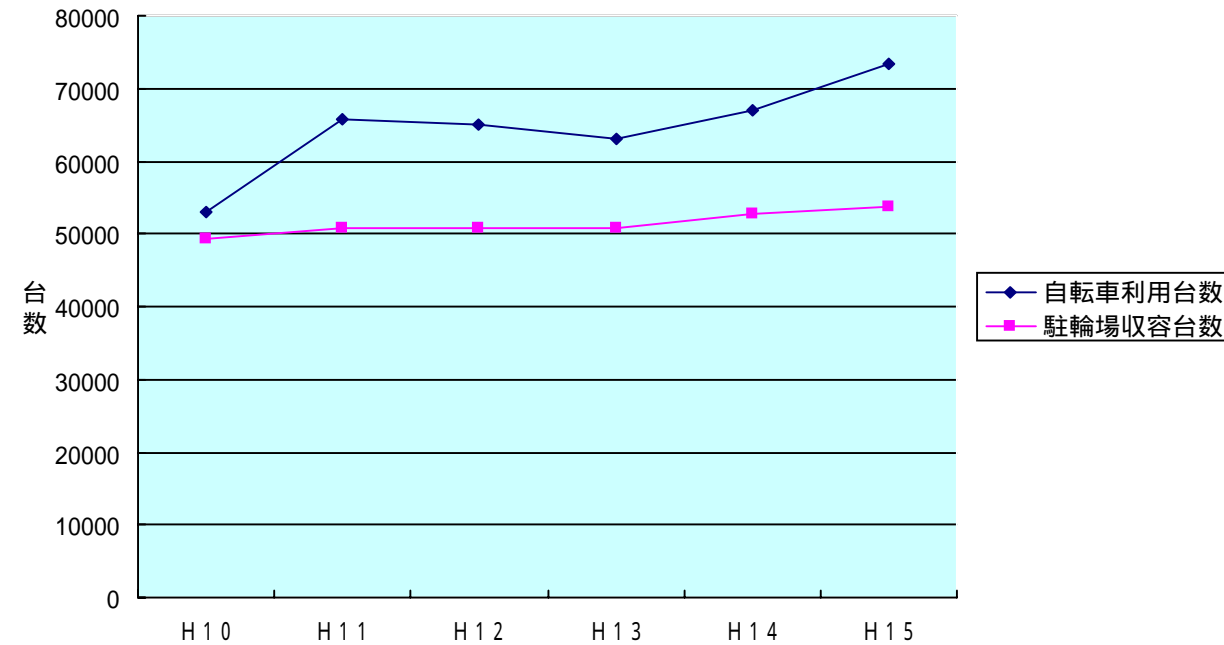


川崎市の自転車の現状

川崎市内の駅周辺自転車利用台数及び自転車等駐車場収容台数の推移
(平成10年から平成15年)

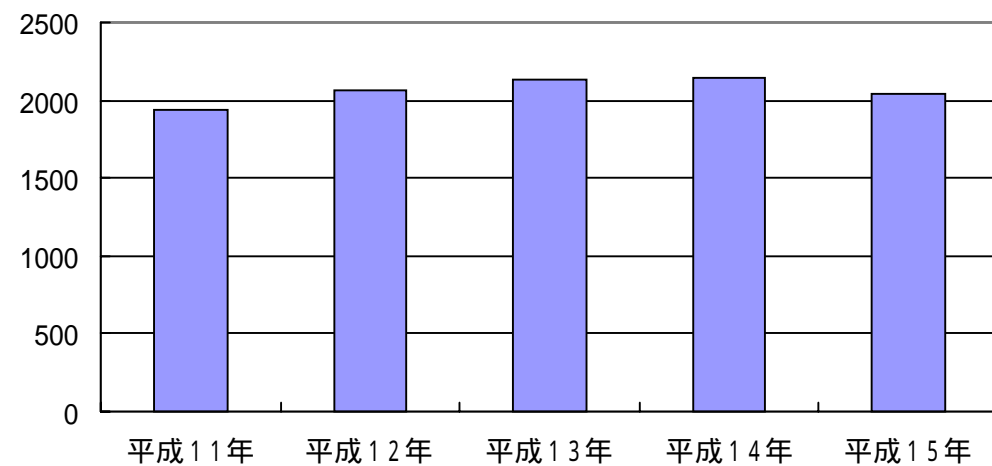


出典:川崎市内鉄道駅周辺における放置自転車等実態調査
(平成10年～平成15年度)

市内58駅周辺 放置自転車等実態調査結果 (平成15年度)		
駅周辺自転車等駐車場	49駅145カ所	
収容台数	53,838台	
駅周辺自転車利用台数	73,393台 (自転車63,803台 バイク9,590台)	
自転車等駐車場利用台数	52,642台 (自転車45,455台 バイク7,187台)	
放置自転車等台数	20,751台 (自転車18,348台 バイク2,403台)	
自転車等放置禁止区域	29駅周辺	
放置自転車等ワースト5		
	放置台数	
1位 溝口駅周辺	2,886台	
2位 川崎駅周辺	2,746台	
3位 武蔵新城駅周辺	2,056台	
4位 元住吉駅周辺	2,003台	
5位 武蔵小杉駅周辺	1,304台	

出典:川崎市内鉄道駅周辺における放置自転車等実態調査(平成15年度)

川崎市の自転車の交通事故件数



出典:平成15年交通年鑑(神奈川県警察本部交通部)

	事故件数	死者数	負傷者数
平成11年度	1,935	7	1,951
平成12年度	2,060	7	2,085
平成13年度	2,137	6	2,156
平成14年度	2,146	4	2,170
平成15年度	2,046	8	2,053

出典:平成15年交通年鑑
(神奈川県警察本部交通部)

自転車等駐車場と放置自転車の状況写真

多摩区内
向ヶ丘遊園駅北口自転車等駐車場



中原区内向河原駅前の放置自転車



多摩区登戸新町地内
登戸第1公園前の
歩道を占拠している放置自転車



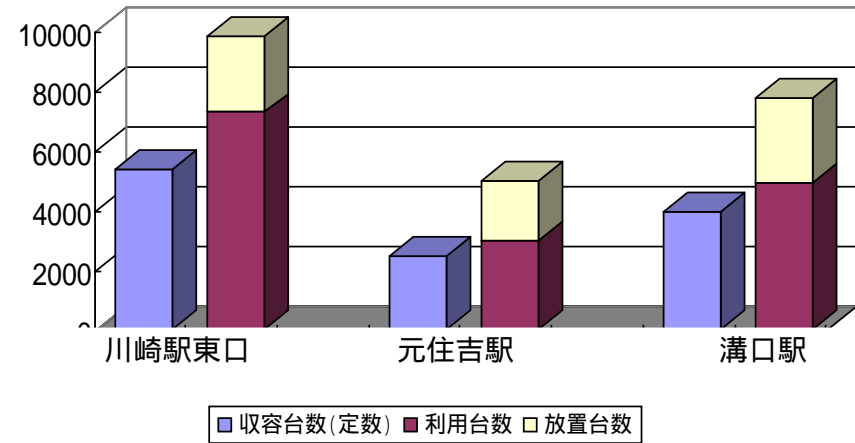
中原区武蔵小杉駅周辺に、乱雑に置かれている放置自転車



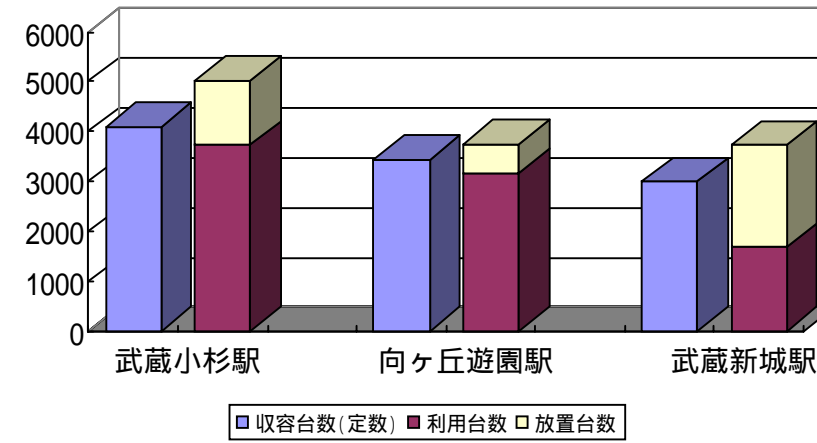
駅周辺放置自転車の状況と対応

放置自転車の状況は駅によって異なり、必要な対応も異なってくる。

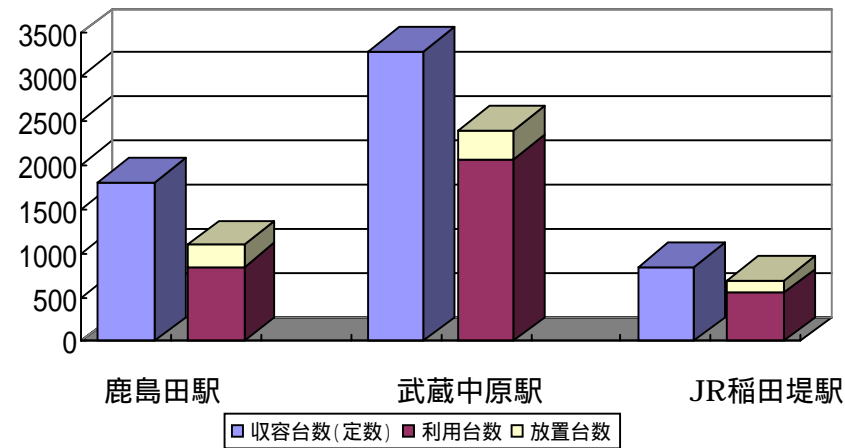
【A型】 駐輪場不足・高利用型
収容可能台数以上の自転車利用者がいて、利用率が高い地域



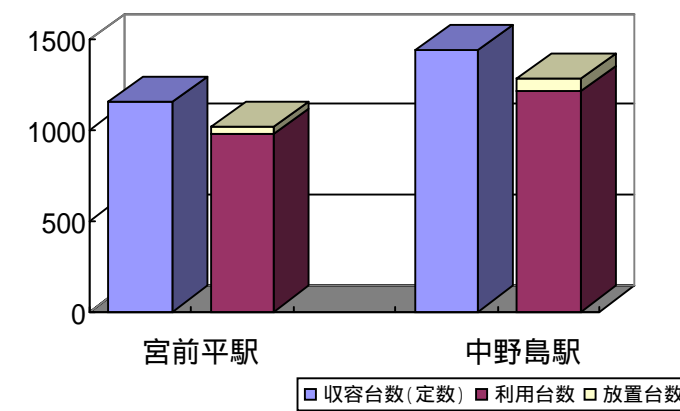
【B型】 駐輪場不足・低利用型
収容可能台数以上の自転車利用者がいるが、利用率が低い地域



【C型】 駐輪場余裕・低利用型
自転車利用者以上の収容台数があるが、利用率が低い地域



【D型】 駐輪場余裕・高利用型
自転車利用者以上の収容台数があり、放置がほとんどない地域



【E型】 一時利用型
買い物等による一時利用

出典：川崎市内鉄道駅周辺における放置自転車等実態調査(平成15年度)

駅周辺放置自転車状況による対応

	自転車等駐車場の整備	放置自転車の撤去	自転車等駐車場への誘導	自転車等駐車場の改善	啓発
A型 駐輪場不足・高利用型					
B型 駐輪場不足・低利用型					
C型 駐輪場余裕・低利用型					
D型 駐輪場余裕・高利用型					
E型 一時利用型	商業者による設置				

重点的に対応すべき事項 対応すべき事項

川崎区の自転車利用環境の現状

